



## 日報検索

『部署』『担当者』『顧客』『(顧客の)業種』『(顧客の)地区』『商品名』『見込度』の各々の検索条件設定画面を選択でき、検索条件に設定することが可能です。また、『訪問日』『納期』『受注予定日』『報告内容』『訪問目的』『商談結果』で絞り込むこともできます。

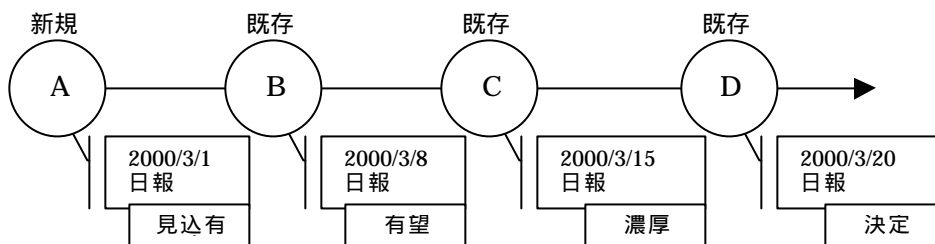
担当者の活動状況をさまざまな角度より把握することが可能です。

また、『未訪問顧客』の検索では、各担当者別に顧客の未訪問状況を『顧客訪問頻度』『最終訪問日』より検索することが可能で、各担当者は、確実な今後の予定を立てることが可能です。

これにより、上長からの的確なアドバイスを送ることが可能です。

### 1. 検索されるデータについて・・・

日報登録では、顧客との商談で、商談結果を“日報”として登録するので、1つの商談プロセスで、複数の「日報」が存在します。



例えば・・・

上図のような商談プロセスで、期間を指定した検索を行うと、現在（2000/3/22）は、既に「決定」している商談でも、過去（2000/3/10～2000/3/12）に遡った検索を行った場合に、該当日報は存在しないので、「該当データなし」エラーメッセージが表示されます。また、過去（2000/3/5～2000/3/18）に遡った検索を行った場合には、指定した期間内の日報（B,C）が検索結果として一覧に表示されます。



2. 日報一覧について

日報検索条件画面の[検索]ボタンをクリックすると、検索結果として「日報一覧」画面が別画面に表示されます。

日報一覧（図 3.0.1）では、以下に示す内容が設定されます。

一覧での 1 ページ最大表示行数は、[共通設定] - [共通設定]で設定されている 1 頁の表示行数です。

項目名	設定内容
訪問日	日報の訪問日（一覧のタイトルをクリックすることで、「訪問日」の昇順、降順の並び替えが可能）
顧客 1	日報の顧客 1 の略称
顧客 2	日報の顧客 2 の略称
商品名	日報の商品名の略称
訪問目的	日報の訪問目的
商談結果	日報の商談結果
見込度	日報の見込度
所属部署	「担当者」の初期表示グループ
担当者	日報登録ユーザ

日報単位で色分けして表示されます。

一覧は、1.新規日報の登録日降順、2.訪問日の降順 の順で表示されます。

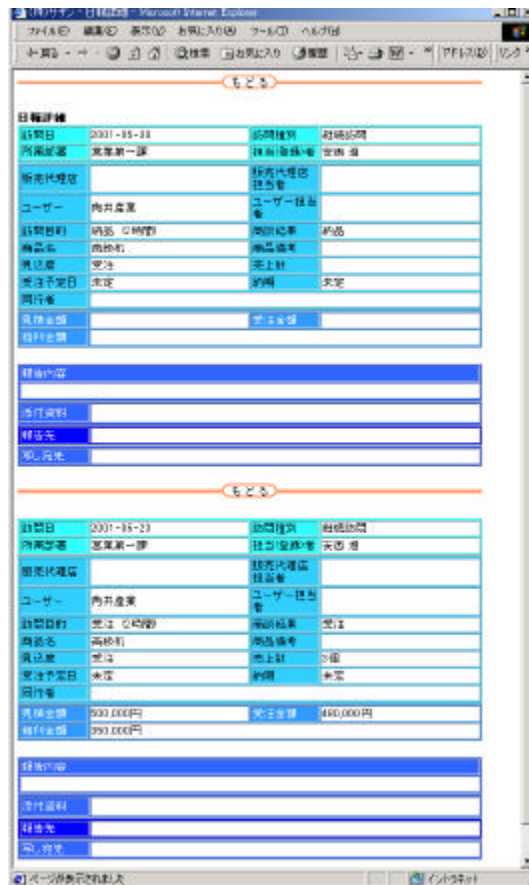


図 3.0.1 日報一覧



### 3. 日報詳細について

「日報一覧」画面の訪問日欄の[日付]リンクをクリックすることにより、日報詳細画面が表示されます。複数日報詳細を表示したい場合は、チェックボックスにチェックし、[選択した日報を表示]ボタンをクリックすることにより、チェックされた複数の日報が別ブラウザに表示されます（図 3.0.2）



日報詳細（図 3.0.2）では、以下に示す内容が設定されます。

項目名	設定内容
訪問日	日報の訪問日
訪問種別	新規訪問又は継続訪問
所属部署	「担当者」の初期表示グループ
担当者	日報登録ユーザ
顧客1	日報の顧客1の正式名称



顧客1担当者	日報の顧客1の担当者
顧客2	日報の顧客2の正式名称
顧客2担当者	日報の顧客2の担当者
訪問目的	日報の訪問目的(所要時間)
商談結果	日報の商談結果
商品名	日報の商品の名称
商品詳細	日報の商品詳細
見込度	日報の見込度
受注予定日	日報の受注予定日
納期	日報の納期
同行者	日報の同行者
見積金額	日報の見積金額
受注金額	日報の受注金額
粗利金額	日報の粗利金額
売上数	日報の売上数
報告内容	日報の報告内容
添付資料	日報の添付資料
報告先	日報の報告先
写し宛先	日報の写し宛先

#### 4. カレンダーからの日付選択について

「検索条件入力」画面では、日付(「訪問日」、および「納期」)を指定するリストの右横の[始]、[終]又は[カレンダー]ボタンをクリックすると、カレンダーが別ウィンドウに表示されます(図 3.0.3)。

カレンダー中の日付をクリックすると、元の画面の日付が自動的に切り替わります。

表示されている月の前月又は翌月を表示したい場合は、カレンダー上部の「<<前月」ボタンをクリックすることにより前月のカレンダーに、「翌月>>」ボタンをクリックすることにより、翌月のカレンダーに切り替わります。



図 3.0.3 カレンダー



### 検索条件入力

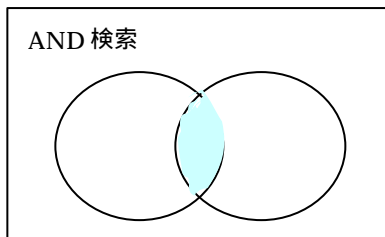
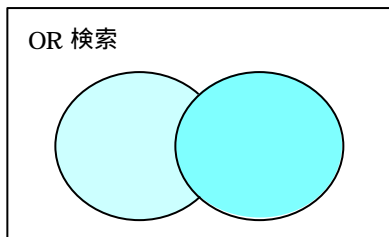
『部署』、『担当者』、『顧客(1)』、『顧客(2)』、『業種』、『地区』、『商品名』、『見込度』、『訪問日』、『納期日』、『訪問目的』、『商談結果』の検索条件を指定し検索することができます。

検索条件選択画面には、以下の内容が設定されています。

項目	設定内容	備考（初期値）
訪問日		当日を基準日として[共通設定] - [共通設定]の検索初期表示期間に設定している期間
納期		未選択 （「始」「終」どちらか一方の選択でも可）
受注予定日		未選択 （「始」「終」どちらか一方の選択でも可）
報告内容		未入力
部署	全グループ	未選択
担当者	表示グループにて選択されているグループに所属するユーザ。 “(全て)”の場合、全てのユーザを表示。	未選択
顧客(1)	顧客マスタに登録されている顧客1の略称名	未選択
顧客(2)	顧客マスタに登録されている顧客2の略称名	未選択
訪問目的	訪問目的マスタ情報（固定）	未選択
商談結果	商談結果マスタ情報（固定）	未選択
商品名	商品マスタに登録されている商品の略称名	未選択
見込度	[共通設定] - [見込度名称設定]で設定された見込度名	未選択

基本的には検索はANDで行いますが、部署、担当者はORで検索します。

（AND検索とは、条件を全て満たしたものを検索で、OR検索とは、検索条件を1つでも満たしたものを検索。）





## 未訪問顧客検索

担当者が受け持つ顧客に対し、指定日以前から指定した顧客訪問頻度の期間内に日報がない（営業活動をしていない）顧客情報の検索を行います。

担当している顧客に訪問することを怠っていることを検索する場合に有効な機能です。

尚、担当者に、「閲覧者」として登録されているユーザは選択できません。

### 3..1 検索条件入力画面

検索条件入力画面には、以下の内容が設定されています。

ユーザー一覧に表示されているユーザを選択し（複数選択可）、[追加]ボタンをクリックすると選択したユーザはユーザー一覧から、担当者一覧に移動します。

担当者一覧に表示されているユーザを選択し（複数選択可）、[削除]ボタンをクリックすると選択したユーザは、担当者一覧から、ユーザー一覧に移動します。

担当部署選択の上記と同様に行います。

最終的に部署一覧に表示されている部署に所属するユーザ及び担当者一覧に表示されているユーザが検索対象となります

項目名	設定内容	備考（初期値）
顧客訪問頻度	マスタ情報（固定）	全訪問頻度
基準日（以前）		当日
グループ一覧	グループ名	全グループ名
担当部署一覧	検索対象部署名	
グループ	全グループ名	ログインユーザの初期表示グループ
ユーザー一覧	「グループ」で選択されているグループに所属するユーザ名	ログインユーザの初期表示グループに所属するユーザ名
担当者一覧	検索対象ユーザ名	

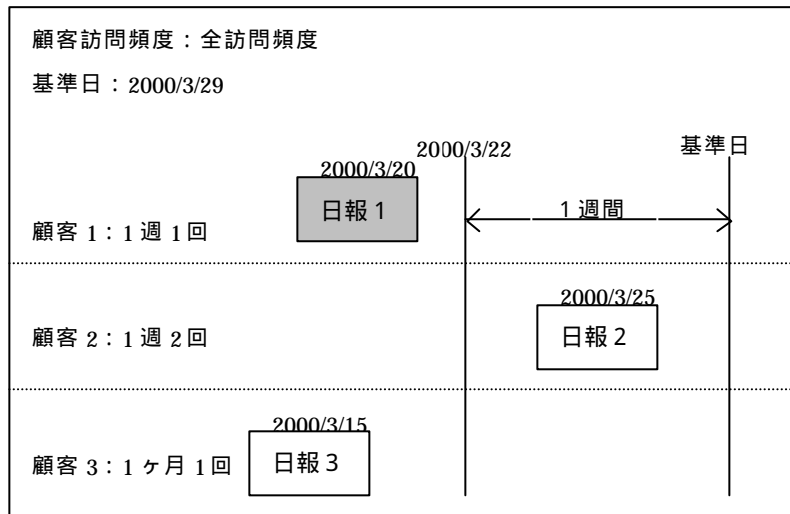




### 3.2 未訪問顧客検索

指定した担当者が受け持つ顧客のうち、ある顧客訪問頻度に対して、「基準日」から「顧客訪問頻度」間に、日報が存在しない顧客の検索を行ないます。つまり、下の例でいえば、“日報1”の商談相手である顧客が検索条件に該当します。

該当する顧客が未訪問一覧画面に表示されます。



### 3.3 未訪問顧客一覧画面

未訪問顧客一覧画面（図 3.2.1）には、以下の内容が設定されています。

項目名	設定内容	備考
最終訪問日	最終日報の訪問日	日報がない場合表示無し
訪問頻度	顧客マスタ情報の訪問頻度	
顧客名	顧客マスタ情報の略称	
担当者	日報の顧客担当者名 (未入力の場合、顧客マスタの担当者名)	
TEL	顧客マスタ情報の TEL	
商品名	最終日報の商品の略称	
訪問目的	最終日報の訪問目的	
住所又は報告	顧客マスタ情報の住所	[共通設定] - [共通設



内容	又は最終日報の報告内容	定]の未訪問顧客検索結果一覧表示対象項目で設定された項目
----	-------------	------------------------------



図 3.2.1 未訪問一覧

一覧は 1.ランクの昇順、2.最終訪問日の降順の順に表示されます。

日報詳細を参照したい日報の最左端のチェックボックスにチェックして[選択して日報を表示]ボタンを押下するとチェックされた数分の日報詳細が表示されます。

但し、表示できる最大数は[共通設定]-[共通設定]の表示行数で設定された数です。